

4月の天候

2020年（令和2年）4月の日本の天候は、西日本と沖縄・奄美では、気温がかなり低くなりました。降水量は、北・東日本で多く、沖縄・奄美でかなり少なくなりました。東日本太平洋側と西日本では、日照時間がかなり多くなりました。

2020年（令和2年）4月の天候の特徴は以下のとおりです。

○西日本と沖縄・奄美では、気温がかなり低くなりました
大陸からの寒気の影響を受けやすかったため、全国的に気温が低く、特に西日本と沖縄・奄美では4月の気温としては2011年以来9年ぶりにかなり低くなりました。

○降水量は、北・東日本で多く、沖縄・奄美でかなり少なくなりました
発達した低気圧の影響を受けやすかったため、降水量は北・東日本で多くなりました。一方、沖縄・奄美では湿った空気の影響を受けにくかったため、降水量はかなり少なくなりました。

○東日本太平洋側と西日本では、日照時間がかなり多くなりました
東日本太平洋側と西日本では移動性高気圧に覆われる日が多かったため、日照時間がかなり多くなりました。

別紙（概況、統計値等）[PDF形式:594KB]

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/stat/tenko202004_besshi.pdf

問合せ先：観測部 計画課情報管理室 担当 村井(観測値や記録について)
電話 03-3212-8341 (内線 4154) FAX 03-3217-3615
地球環境・海洋部 気候情報課 担当 中三川(天候の解説について)
電話 03-3212-8341 (内線 3166) FAX 03-3211-8406